

平成29年度

教育に関する事務の管理及び執行状況の
点検及び評価に関する報告書
(平成28年度事業対象)

平成29年11月

飯山市教育委員会

目次

I	点検・評価制度の概要	1
1	自己点検・評価の考え方	
2	点検評価の対象事業	
3	点検評価の方法	
II	点検評価の結果	2
1	教育委員会議及び教育委員の活動	2~4
	(1) 教育委員会議の平成 28 年度開催実績	
2	教育委員会の事務事業評価の結果	5~29

I 点検・評価制度の概要

1 自己点検・評価の考え方

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、教育委員会の権限に属する事務について、その管理・執行について点検及び評価を行うこととなりました。

飯山市教育委員会では、これまでも本市教育の発展のために様々な事業に取り組んできたところです。

市教育委員会が実施した政策について、政策効果を把握し、必要性、効率性等の観点から自ら点検・評価を行い、その結果を公表することは、政策立案を的確に行うとともに住民に対する説明責任を果たす上で重要なことでもあります。このため、平成 28 年度分の自己点検・評価を実施しました。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十六条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2 点検評価の対象事業

点検・評価の対象事業は、原則として、教育委員会会議、委員の活動及び飯山市総合計画の 3 か年実施計画に掲載すべき教育委員会に関する事務事業とその他必要と認める事業とします。（3 か年実施計画：ハード 500 万円以上、ソフト 100 万円以上の 2 次経費＋新規事業 計 46 事業…別紙参照）

3 点検評価の方法

対象事業ごとに、取り組み内容及び結果、決算額、評価（順調、概ね順調、要検討、要改善の 4 段階）、今後の取り組み・課題等を掲載したものを報告書とします。

なお、評価にあたっては、飯山市総合計画、飯山市総合戦略、飯山市教育大綱に掲げる目標数値やコストとのバランスなどを勘案し、次の 4 区分の評価

とします。

「順調」…優れた取組みが多く、十分成果が上がっている

「概ね順調」…優れた取組みがいくつかあり、成果は上がっている

「要検討」…一定の成果は上がっているが課題もあり、改善の必要がある

「要改善」…成果は十分上がっておらず、改善の余地が多く抜本的な見直しが必要

II 点検評価の結果

1 教育委員会議及び教育委員の活動

(1) 教育委員会議の平成 28 年度開催実績

教育委員会議は、毎月 1 回定例会を開催するほか、必要に応じて臨時会を開催しており、平成 28 年度においては、次のとおり会議を開催し、審議を行いました。

○審議案件 (36 件)

開催日	議 決 事 項
4 月 25 日	<ul style="list-style-type: none">・飯山市ふるさと館運営協議会委員の委嘱について・飯山市社会教育委員の委嘱について・飯山市公民館運営審議会委員の委嘱について
5 月 26 日	<ul style="list-style-type: none">・平成 28 年度一般会計 6 月補正予算案（教育委員会関係）について・飯山市学校設置条例の一部を改正する条例案について・飯山市中学校給食センター条例の一部を改正する条例案について・飯山市美術館運営協議委員の任命について・城南中学校通学方法について・区域外就学の承認について・区域外珠額の専決処分の承認について（2 件）
6 月 24 日	<ul style="list-style-type: none">・飯山市指定文化財の解除について・区域外就学の承認について・飯山市立小・中学校における県費負担教職員特定個人情報取扱要領の策定について
7 月 20 日	<ul style="list-style-type: none">・区域外就学の承認について・飯山市図書館協議会委員の任命について

8月24日	・学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の嘱託等に関する規程の一部改正案について
9月26日	・平成28年度一般会計9月補正予算案（教育委員会関係）について ・文化財保護審議委員の委嘱について
10月24日	・区域外就学の承諾について
11月21日	・区域外就学の承諾について ・平成28年度一般会計12月補正予算案（教育委員会関係）について
12月19日	・仮称「飯山市子ども館」の建設位置について ・就学援助費（新入学児童生徒学用品費）の入学前支給について ・飯山市公民館（瑞穂）公民館長の任命について ・飯山市公民館専門部員の委嘱について
1月23日	・飯山市放送番組審議会委員候補者の推薦について
2月20日	・平成29年度一般会計予算案（教育委員会関係）について ・区域外就学の承諾について
3月2日	・平成29年度飯山市立小中学校校長の内申について
3月21日	・飯山市公民科地区公民館長の任命について（富倉・外様） ・飯山市公民館専門部員の任命について ・飯山市公民館運営審議会委員の委嘱について ・飯山市教育委員会事務局組織規則の一部改正案について ・飯山市立小・中学校職員服務規程の一部改正案について ・飯山市英語検定料補助金交付要領について

○その他

- ・教育委員協議会（定例会前）12回
- ・総合教育会議
 - 7月4日：「家庭学習のすすめ」について他
 - 12月19日：「教育懇談会」について他
 - 3月15日：講演「下高井農林高等学校の現状と課題」
：「飯山市教育大綱の進捗状況」について他
- ・校長・教頭・新任教諭辞令交付式（4月）
- ・保育園・小中学校入学式（4月）
- ・新生戸狩小学校開校（4月）
- ・保育園・小学校運動会（5・6・9・10月）

- ・中学校文化祭（9月）
- ・保育園・小中学校卒業式（3月）
- ・飯水地方教育委員会連絡協議会総会（5月25日：飯山市役所）
- ・学校・保育園訪問：6月21日飯山小、7月6日木島小、
7月11日木島・秋津保育園
- ・市PTA連合会との懇談会（7月1日）
- ・新中学校給食センター稼働、城南中学校移転（8月）
- ・教育委員交代：清水岩夫教育長職務代理者（10月7日まで）、
小林輝紀委員（10月8日～）
- ・長野県女性教育委員東北信ブロック研修会出席（10月13日）
- ・長野県市町村教育委員会連合会総会・研修会出席（10月14日）
- ・飯水地方教育委員会連絡協議会視察
（10月20・21日：富山県魚津市住吉小学校）
- ・教育懇談会（小学校区毎）開催
戸狩小（10月27日）、木島小（11月1日）、東小（11月7日）
泉台小（11月11日）、秋津小（11月17日）、飯山小（11月21日）
常盤小（11月30日）

2 教育委員会の事務事業評価の結果

No	重点施策名	事業名	評価	担当課
1	学力・体力向上事業の充実	中学校国際交流事業	順調	子ども育成課
2		学力向上総合対策事業	概ね順調	子ども育成課
3		わかる授業・確かな学力育成事業	概ね順調	子ども育成課
4		小学校英語指導助手招致事業	概ね順調	子ども育成課
5		中学校英語指導助手招致事業	概ね順調	子ども育成課
6	教育環境と教育施設の充実及び検討	冬期学校スポーツ振興事業	概ね順調	子ども育成課
7		小学校施設整備事業	概ね順調	子ども育成課
8		中学校施設整備事業	概ね順調	子ども育成課
9		心の教室相談員設置事業	概ね順調	子ども育成課
10		特別支援教育支援員配置事業	概ね順調	子ども育成課
11		小中学校図書館図書整備事業	概ね順調	子ども育成課
12		総合教育推進事業	概ね順調	子ども育成課
13		平和学習事業	概ね順調	子ども育成課
14		教育指導主事設置事業	概ね順調	子ども育成課
15		不登校児童生徒支援事業	概ね順調	子ども育成課
16		小学校施設リニューアル整備事業	順調	子ども育成課
17		城南中学校移転事業	順調	子ども育成課
18		小中学校ICT教育推進事業	概ね順調	子ども育成課
19		中学校給食センター移転事業	順調	子ども育成課
20		育英資金貸付事業	概ね順調	子ども育成課
21	生涯学習環境の充実	飯山雪国大学事業	順調	市民学習支援課
22		地区館事業	順調	市民学習支援課
23	知の循環型社会の構築推進	芸術文化振興事業	概ね順調	文化交流課

No	重点施策名	事業名	評価	担当課
24	伝統文化の尊重・継承	文化財調査事業	概ね順調	市民学習支援課
25		文化的景観保護推進事業	順調	市民学習支援課
26	ふるさと館を活用した地域文化の学習推進、情報発信	ふるさと学習推進事業	概ね順調	市民学習支援課
27	芸術文化施設の充実	企画展開催事業	概ね順調	文化交流課
28	スポーツやレクリエーションの振興	スポーツ振興事業	概ね順調	スポーツ推進室
29		ジュニアスポーツ振興事業	順調	スポーツ推進室
30		スポーツツーリズム推進事業	順調	スポーツ推進室
31	スポーツ関連施設の維持・充実・強化	体育施設整備事業	順調	スポーツ推進室
32	人権意識の向上	人権同和教育推進事業	概ね順調	人権政策課
33	男女共同参画社会づくりの推進	男女共同参画推進事業	概ね順調	人権政策課
34	子育て支援の推進	児童手当給付事業	順調	子ども育成課
35		児童扶養手当等給付事業	順調	子ども育成課
36		延長保育委託事業	順調	子ども育成課
37		通園バス運行事業	順調	子ども育成課
38		児童クラブ等運営事業	概ね順調	子ども育成課
39		子育て支援事業	順調	子ども育成課
40		幼稚園就園奨励事業	順調	子ども育成課
41		児童福祉施設整備事業	概ね順調	子ども育成課
42		一時保育委託事業	順調	子ども育成課
43		保育拡充対策事業	順調	子ども育成課
44		仮称「飯山市子ども館」整備事業	順調	子ども育成課
45	地域で支える子育て環境整備の推進	家庭児童相談室設置事業	順調	子ども育成課
46	交流シンボル拠点の整備	飯山市文化交流館運営事業	概ね順調	文化交流課

事業名・担当課	No. 1	中学校国際交流事業	子ども育成課
事業概要	平成 13 年中国深圳外国語学校と飯山第一中学校で交流締結、平成 20 年深圳外国語学校と教育委員会で交流再締結。平成 26 年豪州バサーストハイキャンパス校と交流締結を行い、市内中学校との交流を通し生徒の視野を広げ、国際化社会に対応できる人材を育成する。 相互に訪問し、ホームステイを実施し、授業に参加するなど学校での交流を行う。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・深圳外国語学校へ訪問し、国際交流ができた。 城南中 7 名、城北中 6 名、引率 4 名、計 17 名 ・深圳外国語学校、飯山市中学校交流 15 周年記念式典の開催 深圳外国語学校長、教師、深圳市政府 5 名が来飯、記念式典を開催し相互の親睦と今後の更なる交流への確認ができた。 		
決算額	1,264 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ多くの中学生に、中国、オーストラリアへ訪問し国際感覚を経験して欲しいが、当面現状のままとする。 ・ICT 機器等を活用した日頃からの交流などの可能性も探りたい。 		

事業名・担当課	No. 2	学力向上総合対策事業	子ども育成課
事業概要	小中高連携による算数・数学の学力向上、中高連携による英語指導の充実を図るため各校へ 10 名の支援員を配置した。		
取組内容及び成果	<p>学力向上支援員の配置により、きめ細かな少人数指導及び TT 指導が実現すると共に、小中高の校種間連携交流により、今年度は特に、全国学力学習状況調査において、中学校数学では A 問題では 0.6 ポイント、B 問題では 5.4 ポイント全国平均を上回った。</p> <p>学力向上支援員の配置 (10 名) 秋津・飯山・泉台・常盤・東・木島小：各 1 名、城南・城北中：各 2 名 学力向上夏期研修会 (6/22 飯山小) 講師：田村学氏 (文科省初等教育局視学官) 演題：学習指導要領改訂の方向性 飯山市中高交流学力向上事業委員会へ補助金交付 (120 千円) 5/6 中高交流事業連絡会 7/7 中高交流事業発表会 (城南中・飯山高)</p>		
決算額	9,930 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	小中高連携、中高連携の質を高めると共に、連携教科の拡大を目指したい。また、新学習指導要領実施にむけた職員研修を充実させ、教師力・授業力の向上を図りたい。		

事業名・担当課	No. 3	わかる授業・確かな学力育成事業	子ども育成課
事業概要	<p>小中学生の学力レベルを把握し、児童生徒の学力向上を図るための経費。総合学力調査（小学生2教科、中学生5教科）を実施し、調査結果に基づく分析を行い、授業改善や指導改善に活かす。</p>		
取組内容及び成果	<p>CRT から飯山市総合学力調査（春期、冬期の2回実施）に変更することにより、授業改善を図るPDCAサイクルづくりが可能となり、エビデンスに基づいた学力向上を果たすことができた。また、分析結果を基に学習に困り感のある児童生徒に対して「補充学習」等が可能となり、よりきめ細かな指導を行う体制が築けた。</p> <p>学力向上委員会 学年会 10/11 教科会 10/27 授業研究 6/2 9/16 9/26 10/21 10/27 11/7 11/9 11/16 1/20</p>		
決算額	3,457 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	<p>調査結果を全国と比較すると、当市中学生の英語学力に課題があることが判明した。また、2020年に完全実施となる小学校「教科英語」を充実させるためにも「GTEC」等の導入を検討していきたい。</p>		

事業名・担当課	No. 4	小学校英語指導助手招致事業	子ども育成課
事業概要	<p>各中学校区内の小学校に英語指導助手（ALT）を配置し、児童の英語力向上を図った。</p>		
取組内容及び成果	<p>城南中校区（秋津・飯山・木島小）、城北中校区（泉台・常盤・戸狩・東小）のそれぞれALTを1名配置し、小学生の国際感覚とコミュニケーションの向上を図った。</p> <p>クリスティン・ジョンソン（H24.9.20～）城南中校区小学校 ケトドラ・マクトナルト（H27.7.27～）城北中校区小学校</p>		
決算額	7,730 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	<p>これまでは、市内小学校に2名のALTでよかったが、小学校英語の教科化や授業時間の増により、ALTの増員が必要。</p>		

事業名・担当課	No. 5	中学校英語指導助手招致事業	子ども育成課
事業概要	両中学校に英語指導助手（A L T）を配置し、生徒の英語力向上を図る。		
取組内容及び成果	城南中、城北中にそれぞれA L Tを1名配置し、中学生の国際感覚と英会話力の向上を図った。 タ・リー（H28.7.25～）城南中学校 レイチェル・ウィルト（H27.8.3～）城北中学校		
決算額	7,628 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	引き続き、中学生の英語力向上に努めたい。		

事業名・担当課	No. 6	冬期学校スポーツ振興事業	子ども育成課
事業概要	飯山市の特徴的なスポーツであるスキーの振興を図るため、小学校2回、中学校1回のアルペンスキー教室を実施した。		
取組内容及び成果	スキー指導員委託料（小2回・中1回）1,780千円 リフト使用料・バス借上げ料（2回目）1,270千円 泉台小PTAのスノーモビル購入補助（2分の1上限50万円）50万円		
決算額	3,659 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	クロスカントリースキー同様、引き続きスキーの普及に努めたい。		

事業名・担当課	No. 7	小学校施設整備事業	子ども育成課
事業概要	小学校施設の老朽箇所の修繕を行い備品を整備した。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・秋津小体育館屋根改修工事 10,584 千円 ・泉台小プール漏水調査修繕工事 972 千円 ・木島小校舎屋根修繕工事 31,644 千円 ・木島小音楽室天井修繕工事 854 千円 ・戸狩小玄関スロープ改修工事 519 千円 ・木島小屋根防水シート張り工事 864 千円 ・秋津小給食調理室トイレ改修工事 2,268 千円 他 小学校 7 校の小破修繕、消耗品費等		
決算額	56,101 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	今後長寿命化計画を策定し、計画的な施設修繕を行いたい。		

事業名・担当課	No. 8	中学校施設整備事業	子ども育成課
事業概要	中学校施設の老朽箇所を修繕した。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・城北中高圧受電設備改修工事 756 千円 ・城北中無線LAN整備工事 4,430 千円 他 中学校 2 校の小破修繕、消耗品費等		
決算額	5,511 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	今後長寿命化計画を策定し、計画的な施設修繕を行いたい。		

事業名・担当課	No. 9	心の教室相談員設置事業	子ども育成課
事業概要	城南・城北中の各学校に生徒からの相談を受ける「心の教室」を設置し、相談員（2名）を雇用した。		
取組内容及び成果	<p>本市が県や国に比較し、不登校生徒在籍率が極めて低いのは、心の相談員が心配な生徒に事前に声掛けや相談活動を行うことにより、早期発見・早期対応していることによる。また、相談室は、登校はできるものの教室に入れない生徒の居場所ともなっており、教室復帰に向けた足がかりの場としても有効に機能している。</p> <p>不登校生徒在籍率 H24 年 4.41%(県 2.60% 国 2.56%) ⇒ H28 年 1.05%(県 2.79% 国 3.01%)</p>		
決算額	2,065 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	「心の相談員」「不登校支援員」「家庭相談員」等のそれぞれの役割を明確化しながら、当市ならではの「不登校防止、早期対応」の有効な体制やシステムを構築していく必要がある。		

事業名・担当課	No. 10	特別支援教育支援員配置事業	子ども育成課
事業概要	日常生活や学習に支援の必要な児童生徒に対応する支援教員及び介助員を配置した。		
取組内容及び成果	<p>判定と異なる児童の入学や、発達障がいを抱える児童生徒が増加する中、支援教員や介助員を各校に配置することより、障がいの特性を踏まえた、それぞれの児童生徒に応じた指導や支援が可能となっている。</p> <p>・秋津・飯山小、城北中各 2 名、泉台・常盤・戸狩・木島小、城南中各 1 名</p>		
決算額	8,942 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	インクルーシブ教育或いは合理的配慮等を踏まえた特別支援教育を実現するためには、市の特性を踏まえた支援体制づくりを検討する必要がある。また、障がいのある子どもや保護者の多様なニーズに応えるためには、今後益々の支援員や介助員の配置が必要となる。		

事業名・担当課	No. 11	小中学校図書館図書整備事業	子ども育成課
事業概要	小中学校の図書館図書の充実を図る。		
取組内容及び成果	<p>学校図書館図書標準に基づき、学校へ予算を配当し児童生徒に図書を購入した。</p> <p>今年度は図書館貸出管理システムを導入稼働し、児童生徒の読書量増加に努めた。</p>		
決算額	7,365 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	計画的に各学校で図書を購入しているが、飯山小・城南中で標準図書数を下回っている。		

事業名・担当課	No. 12	総合教育推進事業	子ども育成課
事業概要	学校米づくり・コミュニティ・スクール講師謝礼・総合的な学習の時間への交付金、特色ある教育交付金（市校長会）等、飯山独自の教育を推進した。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・米づくり学習 各校で米づくり学習や地域との交流を実施。 ・総合的な学習の時間で、各学校が特色ある教育活動を実施。 総合的な学習：小3～中3 1クラス10,000円を交付。 市校長会補助：各校へと特色ある活動への交付。 ・全小中学校でコミュニティ・スクールに取組み（文科省型3校、信州型6校） 		
決算額	2,028 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	米づくり学習や正受老人についての市内共通の学習と、各学校学級独自の活動・取り組みに引き続き支援が必要。		

事業名・担当課	No. 13	平和学習事業	子ども育成課
事業概要	8月6日広島平和記念式典への参列(中学生10名)及び満蒙開拓団の学習(中学3年生)等平和の大切さについて中学生が学習した。		
取組内容及び成果	<p>H28年に中学3年社会科歴史的分野において、「第二次世界大戦と満蒙開拓団」との単元名でカリキュラムを作成し、授業で扱う体制を築いた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・満蒙開拓平和記念館の三沢亜紀事務局長の講演会実施。 ・広島平和祈念式典に参加した生徒が文化祭などにおいて報告。 <p>年々、参加を希望する生徒が増加している。</p>		
決算額	706 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	下水内郷開拓団の帰国者からの体験談や旧木島村村長佐藤福次氏、丸山邦雄氏の業績等を授業に取り込みながら、生徒が主体的に関わる飯山らしい平和学習をさらに工夫していく必要がある。		

事業名・担当課	No. 14	教育指導主事設置事業	子ども育成課
事業概要	学校における教育課程、学習指導その他専門的事項の指導のため、教育指導主事を雇用した。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・校長会と連携した第四次学力向上事業、飯山高校との中高交流学力向上事業の推進者として、学力向上に努めた。 ・不登校対策委員会やふるさと教育推進委員会を立ち上げ、不登校者数の減少に努め、また、正受老人物語の発刊や満蒙開拓団の教材開発を行った。 ・いじめ問題対策をはじめ、教育現場における諸課題に対して校長と連携を図りながら解決に当たり、安定した教育環境を築くことができた。 		
決算額	2,254 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	外国語教育・英語教育の改善・向上を図ることが当市の喫緊の課題。英語指導主事を置くことにより、授業改善・職員研修・ALTの指導力向上を図りたい。		

事業名・担当課	No. 15	不登校児童生徒支援事業	子ども育成課
事業概要	長期の不登校生及びその家庭への支援・指導を行うため、両中学校へ不登校対策支援員（3名）を雇用した。		
取組内容及び成果	<p>長期欠席や引きこもり傾向にある不登校生徒に対して、自宅～学校間の登下校支援や家庭訪問支援を行うことにより、対象生徒及び保護者との信頼関係を築きながら、登校意欲を喚起すると共に、学習相談や学力向上支援、進路実現に向けた相談活動等に当たった。</p> <p>中学校不登校者数 30名(H24)⇒12名(H25)⇒11名(H26) ⇒6名(H27)⇒6名(H28)</p> <p>不登校対策委員会 6/21 2/21</p>		
決算額	2,333 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	年々、厳しい家庭環境のなかで不登校傾向に陥る児童生徒が増加しており、今後益々、不登校対策支援員の役割が重要になると共に、増員していくことが必要となる。		

事業名・担当課	No. 16	小学校施設リニューアル整備事業	子ども育成課
事業概要	設置後一定年数が経過した小学校のリニューアル工事を実施した。		
取組内容及び成果	<p>飯山小学校屋根塗装工事 8,435 千円 (H27～H29 の2年目)</p> <p>秋津小学校トイレ改修工事 30,068 千円</p>		
決算額	38,999 千円	評価	順調
今後の取組・課題等	長寿命化計画を策定し、国の交付金等を使いながら、計画的に大規模改修を行い、児童たちの教育環境を整えたい。		

事業名・担当課	No. 17	城南中学校移転事業	子ども育成課										
事業概要	城南中学校移転に必要な改修工事、引越等を行った。												
取組内容及び成果	<p>H28年3月に取得し、H28年2学期の移転・開校に必要な工事と大型備品の運送等や通学路の街灯設置等を行いました。(職員室・トイレ・特別教室改修等)</p> <table> <tr> <td>校舎改修増工分(建築・機械・電気)</td> <td>7,118千円</td> </tr> <tr> <td>トイレ改修工事</td> <td>29,862千円</td> </tr> <tr> <td>通学路防犯灯設置工事</td> <td>2,496千円</td> </tr> <tr> <td>大型備品運送</td> <td>1,732千円</td> </tr> <tr> <td>学校備品購入</td> <td>2,806千円 他</td> </tr> </table>			校舎改修増工分(建築・機械・電気)	7,118千円	トイレ改修工事	29,862千円	通学路防犯灯設置工事	2,496千円	大型備品運送	1,732千円	学校備品購入	2,806千円 他
校舎改修増工分(建築・機械・電気)	7,118千円												
トイレ改修工事	29,862千円												
通学路防犯灯設置工事	2,496千円												
大型備品運送	1,732千円												
学校備品購入	2,806千円 他												
決算額	62,682 千円	評価	順調										
今後の取組・課題等	H29年度のプール改修工事等をもって終了としたい。												

事業名・担当課	No. 18	小中学校ICT教育推進事業	子ども育成課
事業概要	小中学校に無線LAN環境を整え、タブレット端末や液晶モニター等を整備した。		
取組内容及び成果	城南・城北中学校に無線LAN端末ノート型パソコン35台ずつ整備。ICT活用委員会を立ち上げ、小中学校として必要なICT環境及び教育ソフトの研究を行った。		
決算額	4,493 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	平成30年度に全小中学校の無線LAN環境が整い小学校にはタブレット配置予定。今後は大型モニター(電子黒板)の設置や、タブレット等電子機器の更新が必要。新学習指導要領で求められている対話型授業を実現させるために、タブレット用教育支援ソフトの導入並びに大型モニター等の整備を進めたい。		

事業名・担当課	No. 19	中学校給食センター移転事業	子ども育成課
事業概要	昭和57年より旧給食センターが稼働してきたが老朽化したため、学校給食法の学校給食衛生管理基準への適応のため静間地籍に新たに建設を行った。		
取組内容及び成果	7月末までに建設が終了し、2学期より給食の提供が出来た。衛生管理基準に沿った給食の提供が出来た。		
決算額	323,744 千円	評価	順調
今後の取組・課題等	オール電化となり施設の管理・営繕について新たな取り組みが必要。		

事業名・担当課	No. 20	育英資金貸付事業	子ども育成課
事業概要	将来長野県の小中学校の教員を目指す大学生への無利子の奨学金貸付制度のため、育英基金に積み立てを行う。		
取組内容及び成果	平成26年度から教員志望の大学生向けの貸付制度を開始した。平成28年度末で9名の大学生へ月額4万円を貸付中。		
決算額	1,029 千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	教員を目指す学生に限らず、一般の大学生への対する貸付も検討が必要。		

事業名・担当課	No. 21	飯山雪国大学事業	市民学習支援課
事業概要	講座やセミナーの開催を含めた、公民館の学習活動である雪国大学の運営を行う事業。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み、春休み体験教室 ・女性セミナー ・子育てセミナー・各種講演会 ・各種成人講座 ・文化講演会等多くの事業を開催しており、参加者も増加傾向にある。 ・12/3 文化講演会 姜 尚中 氏 ・6/25 ビューポイント巡り (銘木) ・8/27 満蒙開拓講演 小林信介 氏 ・7/30 夏休み体験「満蒙開拓の歴史」 ・10/1.2 演芸会 近藤育実凱旋公演 (日光さる軍団) ・6/18 さかなクンコンサート ・7/31 オトハココンサート 等 		
決算額	1,625 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	公民館運営審議委員、運営委員等からの意見を聞き、市民ニーズの把握と時節の話題を取り込んだ事業に取り組む。		

事業名・担当課	No. 22	地区館事業	市民学習支援課
事業概要	各地区公民館での地域活性化及び各種講座・講演会の開催を行う事業。		
取組内容及び成果	<p>かたくり鑑賞会、かえるの学校、夏休み寺子屋、とうふ作り、外様講演会、柳原講演会、常盤講演会、彫金講座、常盤講座「常盤を知ろう」、岡山講演会、太田講演会、岡山講演会、太田通学合宿、飯山老燃教室、外様講演会、ときわ塾等講師謝金。</p> <p>各地区に多くの参加者がある。広域に募集できる事業には、地区外の方も多く参加している。</p>		
決算額	1,360 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	各地区の特性を活かした講座を開催し、地区以外の方も積極的に参加していただける事業に取り組む。		

事業名・担当課	No. 23	芸術文化振興事業	文化交流課
事業概要	市民の芸術文化活動を支援し、いっそうの関心を高め、芸術文化人口の増と芸術文化水準の向上を図る。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化市民団体が開催する事業に対し支援（補助）した。各団体の発表の機会の創出を目的の一つとすることで、互いに刺激しあう場の支援にもなった。【市民芸術祭…参加者数 657 名、来場者数 1,155 名】【芸術文化月間…12 団体で事業実施】 ・幼児期から芸術文化に触れる機会を提供した。普段、取組むことができない企画であり、保育士や保護者から大変良かったとの感想とともに、継続を望む意見が多数あった。 【木島・常盤保育園で「劇団なんじゃもんじゃ～たまごとおじさん」を公演。園児及び保育士、保護者ほか 220 名参加】 		
決算額	1,174 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	活動団体の構成員の高齢化が顕著である。若者層の芸術文化に触れる機会や活動の場の提供など取り組んでいく必要がある。		

事業名・担当課	No. 24	文化財調査整備事業	市民学習支援課
事業概要	埋蔵文化財・遺跡等の調査や整備を行い、文化財の保護につなげる。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・発掘調査 道路拡幅工事に伴う北飯山遺跡発掘調査 市民会館取壊しに伴う飯山城跡発掘調査 ・県史跡の飯山城石垣整備 石垣の積直し修理工事を実施し、安全確保と文化財の維持を図った。 石垣の変位測量調査を行い、危険個所の早期発見に努めた。 		
決算額	6,010 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	文化財保護法に基づき、適正な調査や整備を行っていく。飯山城跡の石垣整備については、孕みや隙間の大きい個所の変位測量を実施しながら、必要に応じ積み直し等の修理を行い文化財の維持に努める。なお、石垣や伝統的建築物などの修復整備には、専門的な知識や技術を要するため時間と予算が必要である。		

事業名・担当課	No. 25	文化的景観保護推進事業	市民学習支援課
事業概要	国の重要文化的景観に選定された小菅を中心としたエリアについて、地域住民と連携を図りながら、景観の保護及び活用のための整備を進める。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・重要構成要素の整備 雑草に覆われた蓮池の泥上げ整備、建物修理への補助 ・プロモーションビデオの制作 ・シンポジウムの開催（会場：小菅講堂 参加者 50 名） テーマ「山の心、人の心、修験道と飯山」 ・「小菅の文化的景観だより」3 回発刊 ・保存整備検討委員会 3 回開催 		
決算額	6,067 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	少子高齢化が進む小菅区において、多くの文化遺産を維持していくことは大きな課題である。また、地域住民が、文化財の指定などの規制により暮らしにくくならないよう、地元との連携を図り、地元住民と行政の信頼関係の構築が重要である。平成 29 年度に策定する「整備計画書」を基に今後の保存と活用に向けた整備を進める。		

事業名・担当課	No. 26	ふるさと学習推進事業	市民学習支援課
事業概要	飯山市の郷土に関する歴史、文化、自然などに関する一般展示、学習会企画展などを行い、飯山を学び、また、郷土愛を育む取組を推進する。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展の開催 「無形民俗文化財 五束の御柱」 「有線放送開局 60 周年 よみがえる音と映像」 「飯山線 SL 展 ひとをはこぶ ものをはこぶ 時代をはこぶ」 「飯山城下町ひな街道 ひな人形展」 ・体験教室（笹もち作り、しめ縄作り、まゆ玉作り、やしろうま作り） ・出張講座、館内学習他 		
決算額	1,066 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	より魅力ある企画展や学習会などを企画し、市内外の大勢の人に「飯山」を知ってもらおうと同時に、飯山の大切な文化を後世に残していく。		

事業名・担当課	No. 27	企画展開催事業	文化交流課
事業概要	<p>多方面で活躍する郷土ゆかりの美術家等の作品を紹介する。 企画展を1回及びギャラリー展を2~3回開催し、幅広い美術作品に触れる機会を市民に提供する。その他、郷土の特色を活かしたワークショップなどを公民館と連携して実施する。</p>		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・企画展「駒村久彌展 一画業70年の軌跡」(9/3-10/30)を開催。飯山市出身在住の画家駒村久彌氏の全画業を紹介。北信濃の冬景色を描いた油彩画など84点を展示し好評を得た。入館者数:2,270人 ・ギャラリー展は、「馬場剛史挿絵作品展」(11/4-12/4、入館者数:566人)、「城南・城北中学校美術部展」(12/1-7)、「安原半田南画展」(12/8-3/20)を開催。郷土ゆかりの美術家が手掛けた挿絵原画等60点や毎年継続している市内中学校美術部の発表展など、美術館を身近に感じてもらえる展覧会を開催することができた。 ・その他、飯山の伝統工芸である和紙と地元の土を使ったワークショップや彫刻家の協力を得て小学校においてアウトリーチを開催した。 		
決算額	1,834 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も、企画展及びギャラリー展、ワークショップを可能な限り積極的に開催していく。 ・特に、特徴ある美術館を目指すうえで、和紙と土を使ったワークショップは継続して深めていくことが必要である。 ・企画展による来場者の草原がないようにする。 		

事業名・担当課	No. 28	スポーツ振興事業	スポーツ推進室
事業概要	<p>市体育協会及びスポーツ関係団体、大会実行委員会等を軸として、市民の誰もが気軽に楽しめるスポーツ環境を整備するため、各種教室又は大会の開催やスポーツ選手の育成・強化支援を行う。</p>		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・各種団体及びスポーツ大会への支援 団体活動の維持を支援することで、市の期待が伝えられている。 ・市民プール運営 天候が影響し、昨シーズン比1,197人増と、多くの方に楽しむスポーツを提供できた。 ・市駅伝大会 地区を代表する選手に沿道の声援が直接届くため、選手と地域に連帯生まれている。 ・スポーツ選手激励金 全国大会レベルの大会等に参加するため、激励金の交付は市民の期待が選手に伝わる。 		
決算額	7,166 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	<p>年少人口の減少と高齢人口の増加が進む現状から、年齢を考慮した事業展開を進めている。市民プールに関しては、旧二中プールの機械設備の老朽化により水質の保持に手間がかかる状況(人力による底面清掃等)となっている。</p>		

事業名・担当課	No. 29	ジュニアスポーツ振興事業	スポーツ推進室
事業概要	市内各種大会開催への支援とコーチ陣のジュニア指導・合宿費用に伴う経費支援を行う。		
取組内容及び成果	ジュニア陸上大会、ジュニア水泳大会、ジュニアクロスカントリー大会、ジュニア駅伝大会、市民アルペンスキー大会、サマージャンプ大会、市民スキーフェスティバル等経費、各種スポーツ教室等の開催経費又はコーチ陣の指導に係る経費支援 ノルディックジュニア世界選手権出場 3名 国民体育大会 3名（小林千佳 氏1位） 全国高校陸上・水泳・冬季スキー大会出場 6名1校（飯山高男女1位） 全国中学剣道・冬季スキー大会出場 6名（小林皓生 氏1位） 全日本スキー選手権大会		
決算額	6,472 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	世界で活躍しているジャンプ選手 竹内 拓氏、作山 憲斗氏は飯山市のジャンプ台から育っている、ジャンプ人口の拡大が課題。 人口減による各種大会の参加者減少により、今後大会の維持が困難になると予想されるが、質が低下しないよう関係団体と協議していく。		

事業名・担当課	No. 30	スポーツツーリズム推進事業	スポーツ推進室
事業概要	スポーツ資源と観光産業を融合した事業 市民が利用するスポーツ施設の空き時間を活用し誘客につなげる。		
取組内容及び成果	市外からのスポーツを通じ、多くの大会参加者が飯山市を訪れている。 菜の花サイクルレース 361人参加 シクロクロスミーティング飯山大会 132名参加 菜の花ゲートボール大会 467人参加 北信州ハーフマラソン大会 2,375人参加 四季を通じた風景と食を満喫できる各種大会は、飯山市を中心としたエリアに宿泊をメインとした観光産業に寄与し、スポーツ技術の向上と市内外のスポーツを楽しむ人たちの交流の場ともなっている。		
決算額	3,490 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	菜の花サイクルに関しては、ヒルクライムの実施が参加者の増減に大きな影響を与えるので、より実施しやすい日程又は場所の選定を進めたい。 北信州ハーフについては、様々な状況によりコース設定が安定しない。そのため、マラソン参加者の戸惑いもあるが、陸上部の協力を得て早期にコースを設定したい。		

事業名・担当課	No. 31	体育施設整備事業	スポーツ推進室
事業概要	体育施設の維持修繕又は改修により施設利用者の安全確保と利便性の向上を進める。		
取組内容及び成果	市民プール駐車場整備工事 舗装工事 A=1,570 m ² 市営庭球場整備工事 人工芝化 A=1,363 m ² 針湖池周辺トイレ改修工事 洋式化 n=2 か所 施設の老朽化が進んでいるが、修繕により維持され施設利用者のニーズを取り入れた改修も図れ、環境の改善が図られている。		
決算額	27,175 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	施設の老朽化が安全性に影響しない様、計画的な取組みを行っているが費用面での対応が課題となっている。勤労者体育館の経年劣化による雨漏りや、市民体育館の耐震問題に関しては早急に対応する必要がある。		

事業名・担当課	No. 32	人権同和教育推進事業	人権政策課
事業概要	人権同和教育を推進するための経費である。 10月29日に第44回差別のない明るい飯山市を築く市民大会を開催し、市民の人権意識の醸成と向上に努める。 また、市内小中学校の児童・生徒に副読本「あけぼの」を配布し、人権教育を進める。 その他に、いいやま人権福祉センターにおいて地域住民交流講座を開催する。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> 第44回差別のない明るい飯山市を築く市民大会を開催した。参加者320名、市内小中学校児童生徒の人権作文集配布、ポスター・標語展示399点 「あけぼの」を市内小中学校へ指導手引と活用手引を含めて配布した。計692冊 地域住民交流講座には延べ237名にご参加いただいた。また、いいやま人権福祉センターで開催した人権講座では29名に聴講いただいた。 		
決算額	1,169 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	<ul style="list-style-type: none"> 「あけぼの」について、小学生は個人配布だが、中学生は置き本方式となっており、活用に自由度が足りないため平成29年度から中学生も個人配布方式に変更する。 地域住民交流講座については、一部の講座でマンネリ化して参加者数が減少しているので新規講座について検討する。 		

事業名・担当課	No. 33	男女共同参画推進事業	人権政策課
事業概要	<p>第3次飯山市男女共同参画計画に基づき、男女共同参画社会づくりを推進するための経費である。</p> <p>6月には男女共同参画週間に合わせて講演会を開催する。</p> <p>また、随時男女共同参画の意識向上を目的とした講座を開催する。</p>		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・6月25日にタレントの辻イト子さんを招いて講演会を開催し80名に聴講いただいた。 ・各地区集落学習会では女性の人権に関するDVDを視聴していただき、理解を深めることができた。 延217名 ・7月28日に公民館講堂で開催した人権同和・企業人権教育講座では男女共同参画をテーマに元長野県教育委員会数学指導課心の支援室人権教育推進員の宮下英子さんを講師に迎え、講演を行った。 延87名参加 		
決算額	185 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画週間に合わせて開催している講演会については今後も例年どおり開催していく。 ・集落学習会で視聴していただくDVDについて、よいものがないか発掘していく必要がある。 		

事業名・担当課	No. 34	児童手当給付事業	子ども育成課
事業概要	<p>中学3年生までの児童を対象に、国の制度に基づき児童手当の支給を行った。</p>		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・手当支給対象延べ児童数 25,878 人・月 ・支給月額 <ul style="list-style-type: none"> 0才～3才未満 15,000円 3才～小学校修了前 10,000円（第3子以降15,000円） 中学生 10,000円 特例給付（一定所得以上）5,000円 		
決算額	288,984 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	<p>国の制度に基づき引き続き事業を実施し、保護者の経済的支援を行うことにより、児童の健全育成を図る。</p>		

事業名・担当課	No. 35	児童扶養手当給付事業	子ども育成課
事業概要	18才未満の児童を養育するひとり親に対し、国の制度に基づき児童扶養手当の支給を行った。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・支給対象者155名（対象児童 214名） ・支給月額 全額支給 42,330円 一部支給 42,280～9,980円（所得に応じ） ・手当の支給により、ひとり親世帯の生活の安定を図った。 <p>8月の現況届の際に、また、ハローワークによる出張相談も同時開催。</p>		
決算額	75,514 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・国の制度に基づき引き続き事業を実施し、ひとり親家庭等の児童の福祉向上を図る。 ・受給者に対し、児童扶養手当のみでなく各種のひとり親世帯への支援制度等についても周知を図る。 ・また現況届については、受給者の利便向上のため、夜間受付や、土日受付なども検討する。 		

事業名・担当課	No. 36	延長保育委託事業	子ども育成課
事業概要	保育時間を超える延長保育を実施。 延長保育は市内公立全園及び私立保育園で実施。（事業費はめぐみ保育園への委託料）		
取組内容及び成果	<p>○延長保育時間</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育標準時間認定（7：30～18：30）の場合 7:00～7:30（めぐみ保育園のみ）、18:30～19:30（公立は19:00） ・保育短時間認定（8：30～16：30）の場合 7:00～8:30（公立は7:30～）、16:30～19:30（公立は19:00） <p>臨時的に保育時間の延長が必要となる家庭に対し、延長保育を実施することにより子育て世帯の支援を行った。</p>		
決算額	6,006 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	共働き世帯、ひとり親世帯及び核家族化の進行等により、保育標準認定（11時間保育）が増えており、延長保育も含め対応する保育士の確保が年々困難となっている。		

事業名・担当課	No. 37	通園バス運行事業	子ども育成課
事業概要	保育園の統廃合により、遠距離の保育園に通園が必要となった世帯の支援のため、通園バスを運行。		
取組内容及び成果	<p>○運行概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しろやま保育園（斑尾） ・いずみだい保育園（外様） ・瑞穂保育園（瑞穂中央） ・とがり保育園（北瑞、上境） ・しらかば保育園（桑名川） <p>○いずみだい保育園通園バス更新 （大人3人、幼児39人 乗り 1台）6,156,000千円</p>		
決算額	14,376千円	評価	順調
今後の取組・課題等	今後も引き続き事業を継続し、遠距離通園世帯の負担軽減を図る。		

事業名・担当課	No. 38	児童クラブ等運営事業	子ども育成課
事業概要	児童に健全な遊び場を与え、健康増進と情操の向上を図るため、児童センター・児童館を設置。また、放課後保護者が不在となる小学生の健全育成を図るため、児童クラブを開設。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・児童センター2館（上町、戸狩） ・児童館 2館（城山、木島） ・児童クラブ 4館（秋津、泉台、瑞穂、常盤） <p>常盤児童クラブは常盤地区運営委員会へ委託。それ以外については、飯山市社会福祉協議会へ委託。</p> <p>放課後留守家庭の児童等が安心して過ごせる場を提供するとともに、児童の健全育成が図られた。</p>		
決算額	41,511千円	評価	概ね順調
今後の取組・課題等	今後も引き続き事業を実施し、児童の健全育成を図る。 なお、上町児童センター・城山児童館は、平成30年度開館予定の（仮称）飯山市子ども館へ統合。その他の館については引き続き運営を行うが、利用児童の増により施設が手狭となっている。		

事業名・担当課	No. 39	子育て支援事業	子ども育成課
事業概要	保育園就園前の児童及び保護者の交流と、子育て相談の場として子育て支援センターを運営。また、市民相互の子育て支援事業であるファミリーサポートセンターの運営を行った。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 飯山市子育て支援センター（しろやま保育園併設、市直営） ファミリーサポートセンター事務局兼 ・ 北部子育て支援センター（勤労青少年ホーム併設、社協委託） <p>支援センター延べ利用者数 保護者 4,299 名 児童 4,740 名 ファミリーサポートセンター延べ活動回数 156回（179時間）</p>		
決算額	2,115 千円	評価	順調
今後の取組 ・ 課題等	今後も引き続き事業を継続し、子育て世帯の支援を行う。 なお、飯山市子育て支援センターは、平成30年度開館予定の（仮称）飯山市子ども館への統合にあわせ、施設の土日開放等利用者の利便向上を図るとともに、子育て相談についても充実を図る。		

事業名・担当課	No. 40	幼稚園就園奨励事業	子ども育成課
事業概要	私立幼稚園児の保護者に対し、保護者負担の軽減を図るため国の制度に基づき就園奨励費を支給。また、市の保育園と同様に第3子の幼稚園保育料を無料とするため、保護者に対し補助を行った。 また、私立幼稚園の経営安定化及び障害児の受入に対し補助を行った。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園就園奨励費 対象者 62名（8,614千円） ・ 第3子以降幼稚園保育料無料化補助金 対象児童 14名（2,589千円） ・ 幼稚園運営補助 運営費・障害児受入（3,488千円） 		
決算額	13,695 千円	評価	順調
今後の取組 ・ 課題等	飯山市内唯一の幼稚園であり、今後も引き続き事業を継続し幼児教育の推進を図る。 なお、国の制度改正にあわせ上限額の引き上げ等保護者負担の軽減について検討していく。		

事業名・担当課	No. 41	児童福祉施設整備事業	子ども育成課
事業概要	保育所、児童センター、児童館等の施設改修や修繕、備品購入を行った。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・木島保育園エアコン設置（未満児室、給食調理室） 1,749 千円 ・いずみだい保育園 F F 暖房設備整備 3,456 千円 ・泉台児童クラブ エアコン設置 309 千円 ・木島保育園未満児用プール 198 千円 <p style="text-align: right;">他</p> <p>保育環境の向上及び施設の適切な維持管理が図られた。</p>		
決算額	6,945 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	全体的に施設の老朽化が進行しているなかで、大規模修繕が必要な施設が増えており、施設のあり方等を検討する必要がある。特に増加する保育園の未満児への施設的な対応が課題であり、現在検討を行っていただいている「保育園・学校課題検討委員会」でのご意見などもふまえ順次整備を図っていく必要がある。		

事業名・担当課	No. 42	一時保育委託事業	子ども育成課
事業概要	病気、冠婚葬祭等で一時的に家庭での保育ができない場合に、児童を預かる一時保育を実施。		
取組内容及び成果	<p>実施指定園 公立：しろやま保育園 私立：めぐみ保育園 （事業費は私立保育園への委託費）</p> <p>保護者の緊急的な保育需要に対応することで、子育て支援を行った。</p>		
決算額	951 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	核家族化の進行等により、一時保育についても年々利用者が増えており、今後も引き続き事業を継続し、安心して子育てができる環境を整備し、児童の福祉向上を図る。		

事業名・担当課	No. 43	保育拡充対策事業	子ども育成課
事業概要	平成27年度より開始した、満1才からの保育園入所受入に伴い、施設・設備等の保育環境の改善を図った。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育園用避難車（お散歩車） あきは、秋津、常盤 528千円 ※自力で歩行が難しい0・1歳の入所増により、災害時の避難に使用するもの（通常時は、お散歩の際に使用） ・ とがり保育園未満児室エアコン設置 583千円 ※未満児の受入れ増に伴い、空き部屋を新たに未満児室としてしようすることとなったため新たにエアコンを設置 ・ その他、未満児室トイレ改修、備品購入等 		
決算額	2,077 千円	評価	順調
今後の取組 ・ 課題等	満1歳児の受入及び3才未満児の増加に対し、必要な体制を整えた。平成27年度より集中実施し、平成28年度で事業終了。ただし、未満児保育室の整備（拡張等）については、ほとんどの保育園で必要な状況であるが、多額の事業費が必要であり、今後の保育園のあり方の検討もふまえながら順次整備を検討していく。		

事業名・担当課	No. 44	仮称「飯山市子ども館」整備事業	子ども育成課
事業概要	市の子育て支援施設の中核施設として、仮称「飯山市子ども館」について平成30年度開館を目標に事業を推進した。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設検討委員会の開催 P T A、保護者会、区長会、民生員等関係者により検討委員会を組織し先進市視察や検討会議を開催し、機能・建設位置等について提言をいただいた。 ・ 基本設計業務委託 2,700千円 ・ 地質調査業務委託 2,289千円 ・ 実施設計業務委託 10,800千円（平成29年度～繰越） 		
決算額	4,990 千円	評価	順調
今後の取組 ・ 課題等	市の子育て支援の拠点施設として、平成29年度に運営方針、運営体制を決定する。平成29年度 建設工事、平成30年度早期の開館を目指す。また、開館後は各機能の充実や連携を図り、市の子育て支援の中核施設として事業を推進していく。		

事業名・担当課	No. 45	家庭児童相談室設置事業	子ども育成課
事業概要	児童の発達、養育等の各種相談に対応するため、家庭児童相談員を配置し、支援を行った。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> 相談員3名（室長1名、家庭児童相談員2名） 平成28年度中 新規相談件数65件 平成28年度中 延べ相談訪問件数873件 要保護児童対策協議会（代表者会議、実務者会議、連絡調整会議） 複雑な相談・ケースも年々増えており、関係機関（児童相談所、保健所、学校、市関係各課等）と連携を取りながら支援を行った。 		
決算額	6,758 千円	評価	順調
今後の取組 ・課題等	今後も引き続き事業を継続し、児童の養育等福祉の向上を図る。年々相談件数が増えている状況である。また、要保護児童対策協議会（児童虐待対策）についても、関係者会議を増やすなど、機能強化を図る。		

事業名・担当課	No. 46	飯山市文化交流館運営事業	文化交流課
事業概要	平成28年1月に開設し、多くの市民がいつでも気軽に利用でき、芸術・文化をはじめとしたにぎわいのあるまちづくりの拠点として事業展開する。		
取組内容及び成果	<ul style="list-style-type: none"> ■自主事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 開館記念として多様なジャンルを企画し、市民等に提供した。 【落語、ピアノ音楽、市民第九、オペラなど11事業】 ■貸館事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ホールの目標とする稼働率60%を大きく超え、多目的ルームなどの諸室はほぼ毎日稼働し、利用者の目的に沿った場の提供を行った。主に音楽コンサートをはじめ、企業の研修・商品販売、各種団体の学習会、ダンスの練習等、広範囲の活動に利用された。 【利用件数1,282件 利用者数57,599人】 ■施設の維持管理の実施 <ul style="list-style-type: none"> 当直など外部委託による職員体制の効率化、円滑化を図るとともに、必要な日常管理及び電気・衛生・空調設備などの保守点検を行うことで、安全に利用できる館の機能維持に努めた。 		
決算額	48,626 千円	評価	概ね順調
今後の取組 ・課題等	当面、幅広い年代層が館に訪れるような多様なジャンルを提供し事業展開を図る。多様な活用方法を提案し館をPRすることで、いっそうの利用者の増を図っていく。		